

家庭科学習指導案

指導者 広島市立〇〇小学校

教諭 〇〇 〇〇

- 1 日 時 平成19年11月〇日 (〇)
- 2 学 年 第5学年〇組
- 3 題 材 つくり方を調べよう ― ミシンの使い方 ―
- 4 題材について

- 本題材は、布を用いて生活に役に立つ物を製作するために、裁縫用具やミシンの安全な取り扱い方を習得することが主なねらいである。ここでは、はじめに身近な布製品について調べ、その良さを考え、ミシン縫いの特徴を知り、ミシンを動かして安全に使えるようにする。また、作る喜びや製作への意欲付けへとつなげるための手だてとする。
- 本学級の児童は、どの子ども、前期に行った、針と糸を使っての学習に興味を示し、小物作り・カレンダー作りなどを体験した。針の穴に糸を通す・玉結び・玉どめなどの基本的な作業から始まり、ボタン付け・並縫いなどの学習後、ペンケース・お守り・怪獣のマスコットなど自分の選んだ小物を作り、根気よく作業をすることができた。また、手をかけ、時間をかけた自作の作品に愛着を感じて、とても意欲的に学習することができた。
- 指導に当たっては、児童の技能面での個人差に配慮しながらミシンの技能を身に付けさせることを考えたい。そこで児童が楽しみながらミシンの基礎・基本が身に付けられるように次のことに配慮し指導していきたい。
 - ① 「発見学習」(ミシンの秘密や角縫いの方法を見つける) をする。
 - ② 見つけたことを教えたり、教えられたりしながら子どもたちの認め合いも生まれるようにする。
 - ③ 学習シートや学習カードを活用し工夫してミシンの使い方を見つけられるようにする。
 - ④ 安全面に配慮するために地域の人や保護者の援助(ボランティアティーチャー)を要請する。

5 題材の目標

- 布の種類や特徴を理解し、紙と布の違いに気付かせる。
- ミシン縫いの特徴を理解し、直線縫いをすることができる。
- ミシンの安全な取り扱いができる。

6 評価規準

家庭生活への 関心・意欲・態度	生活を 創意工夫する能力	生活の技能	家庭生活についての 知識・理解
・身近な布に関心を持ち、どんな特徴があるか意欲的に調べようとしている。 ・ミシン操作に関心を持ち、自分で調べながら練習しようとしている。	・ミシンの縫い方を考えたり、自分なりに工夫したりしている。	・ミシンを使って直線縫いができる。 ・ミシンの安全な取り扱いができる。	・ミシンの使い方を理解している。 ・ミシンの安全な取り扱い方を理解している。

7 指導と評価計画

授 業 の 流 れ				評価規準と評価方法 ◎重要 ○大切			
次	時 間	学習活動	家庭科の 基礎・基本	家庭生活への関心 ・意欲・態度	生活を創意 工夫する能力	生活の技能	家庭生活について の知識理解
第一 次 ど の よ う に で き て い る の か な	0.5	・身近な布を観察して、どのようにできているか調べる。	・布の特徴	○ 布で作られたものに関心を持っている。 (観察)			◎ いろいろな布の特徴がわかる。 (学習シート)
第二 次 ミ シ ン を 使 っ て み よ う	1.5	・ミシン縫いの特徴を調べる。	・ ミシンの出し入れ ・ 安全な使い方	◎ ミシンを動かして布が縫える働きを調べようとしている。 (観察・学習シート)			○ ミシンの安全な取り扱い方がわかる。 (観察・学習シート)
	2	・直線縫いを練習する。	・ 針の付け方, はずし方 ・ 上糸の付け方 ・ 下糸の出し方 ・ 直線縫いの手順 ・ 糸の始末の仕方 ・ 返し縫い (・ 下糸の巻き方)		○ 直線縫いをする時, 真っすぐに縫う方法を工夫している。 (観察・学習ノート)	◎ ミシンを安全に使って直線縫いができる。 (観察・学習シート)	○ 直線の縫い方がわかる。 (観察・学習シート)
	1 本 時		・ 角の曲がり方	○ 曲がり方を進んで見つけようとしている。 (観察・学習シート)		◎ ミシンを安全に使って角縫いができる。 (観察・学習ノート)	

8 本時の目標

- 安全に気を付け、自分で直角に縫うことができる。

9 指導過程

学 習 活 動	教師のはたらきかけと評価
1. 本時の課題をつかむ。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ミシンを正しく安全に取り扱って、直線縫いと角縫いができるように練習することを確認する。 ・ 角縫いの必要性を見本を見せながら話す。 ・ 下糸や上糸は授業が始まるまでにミシンにセットさせておく。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">直角に曲がるコツを見つけよう</div>	
2. 前回のミシンの縫い方を思い出し、直線縫いで角を曲がる方法を見つけ出す。 3. 曲がり方を見つけた方法を発表する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 逆L字の線を書いた色画用紙を3枚用意しておく。 ・ 1枚目…[やってみよう] 二人組でミシンを動かして『直角に曲がるコツ』を見つけるように指示する。 ・ 教材提示装置で児童の縫い目を提示し比較させる。 ・ 線に沿った縫い目・糸が丸く出ている物・カーブになっている物・斜めになっている物・反対方向に出っ張っている物などを掲示し、自分の縫い目と比較させる。 ・ 直角に曲がるコツをまとめる。 <ol style="list-style-type: none"> ① 角の少し手前で止め、手回しで角の位置まで縫う。 ② 角の針を刺したまま、押さえをあげて紙の向きを変える。 ③ 押さえを下ろして縫う。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">自分で直角に縫ってみよう</div>	
4. 曲がり方に注意して、直線縫いをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ きちんと縫うためのコツを理解し、ミシンで縫うように指示する。 ・ 2枚目…[ちゃれんじ] ・ 曲がるコツを意識し、助言し合いながら縫うようにさせる。 ・ 3枚目…[もっとやってみよう]角のたくさんある物に挑戦させる。
<p>評価 ミシンを安全に使って、直角縫いや角縫いができる<技能></p> <p>A：印刷の直線のずれが1 mm以内に、直角に縫うことができる。</p> <p>B：印刷の直線のずれが2 mm以内に、直角に縫うことができる。</p> <p>C：直線縫いはできるが直角に曲がる方法が理解せず、うまく曲がることができない。</p> <p>→ 一緒にミシン操作をしたり、助言をする。</p>	
5. まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次時は布で角縫いの練習をし、製作を始めることを告げ、意欲を高める。

資料

*安全と手順のヒントカード

次時から、活用するカード

アドバイス カード

- 針を正 面しょうめんにすわる。針から目をはなさない。
- ぬい始め
 - 針をさす。
 - おさえを下ろす。
 - スタートボタンを押す。
- 右手と左手のおき方
- ぬい終わり
 - おさえを上げる。
 - 布を向こう側がわへ引っ張ひる。
(うでが真っ直ぐのびるまで15cm)
 - 糸を切る。

曲がるコツ アドバイス

- 少し手前で止める。
- 手回しで角かどの位置までぬう。
- 針をさしたまま、押さえをあげる。
- 針をさしたまま、布の向きを変える。
- 押さえを下ろしてぬう。

*練習用色画用紙

1 枚目

1. やってみよう! ()

2 枚目

2. ちゃれんじ! ()

3 枚目

3. もっとやってみよう! ()

*学習シート

<p>2 3 ミシンぬいで 直角に曲がるコツを見つけよう</p> <p>5年 組名前 _____</p> <p>(1) 直角に曲がるぬい方を見つけよう。</p> <p>(2) 学習してわかったコツは?</p> <p>(3) 感想 (見つけたこと, わかったことなど)</p> <p>(4) 学習のふり返り</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>今日の学習は楽しかったですか?</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>自分から進んでコツを見つけようと思いましたか?</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>二人, または班で教え合いましたか?</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>直角に曲がるぬい方が分かりましたか?</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>直角に曲がるぬい方ができましたか?</td></tr> </table>	<input type="checkbox"/>	今日の学習は楽しかったですか?	<input type="checkbox"/>	自分から進んでコツを見つけようと思いましたか?	<input type="checkbox"/>	二人, または班で教え合いましたか?	<input type="checkbox"/>	直角に曲がるぬい方が分かりましたか?	<input type="checkbox"/>	直角に曲がるぬい方ができましたか?	<p>直角に曲がる方法(画用紙をはる)</p> <p>1 枚目</p> <p>2 枚目</p> <p>3 枚目</p>
<input type="checkbox"/>	今日の学習は楽しかったですか?										
<input type="checkbox"/>	自分から進んでコツを見つけようと思いましたか?										
<input type="checkbox"/>	二人, または班で教え合いましたか?										
<input type="checkbox"/>	直角に曲がるぬい方が分かりましたか?										
<input type="checkbox"/>	直角に曲がるぬい方ができましたか?										

資料

学習指導要領の内容、内容のまとめりごとの評価基準及びその具体例

学習指導要領の内容	家庭生活への 関心・意欲・態度	生活を 創意工夫する能力	生活の技能	家庭生活についての 知識・理解
(3) 生活に役に立つ物を製作して活用できるようにする。 ア 布を用いて製作する物を考え、製作計画を立てること。 イ 形などを工夫し、手縫いにより目的に応じた簡単な縫い方を考えて製作ができること。 ウ 製作に必要な用具の安全な取り扱いができること。	評価基準 布を用いた生活に役立つ物の製作に関心を持ち、製作し、活用しようとしている。 評価基準の具体例 ・生活に役立つ物を布を用いて製作することに関心を持っている。 ・どのような形や機能を持つ物にするかを具体的に構想し、製作計画を立てようとしている。 ・製作に必要な材料や用具等を準備し、製作しようとしている。 ・製作する楽しさや活用する喜びを味わおうとしている。	布を用いた生活に役立つ物の製作について考えたり、自分なりに工夫したりしている。 ・家庭生活での布の活用について見直し、製作する物やその製作計画について考えたり自分なりに工夫したりしている。 ・手縫いにより目的に応じた簡単なぬい方を考えたり、自分なりに工夫したりしている。 ・ミシン縫いを取り入れ、縫い方を考えたり、自分なりに工夫している。	布を用いた生活に役立つ物の製作に関する基礎的な技能を身に付けている。 ・布を用いて製作する物の製作計画を立てることができる。 ・手縫いにより目的に応じた簡単な縫い方ができる。 ・ミシンを用いて直線縫いをすることができる。 ・手縫い、必要に応じてミシン縫い(直線)で製作することができる。 ・製作に必要な用具の安全な取り扱いができる。	布を用いた生活に役立つ物の製作に関する基礎的な事項について理解している。 ・製作に必要な材料や用具が分かり、製作手順や時間の見通しを理解している。 ・手縫いによる簡単な縫い方を理解している。 ・ミシンの使い方を理解している。 ・安全な取り扱い方を理解している。

※国立教育政策研究所より (3)のみ抜粋

資料

学年便りに「家庭科室から」の原稿を載せる。

7月の学年便り

家庭科室便り

裁縫用具を使って、フェルト布で小物を作り、作品を持って帰ると思います。一人一人とても喜び手作りの愛着をしっかりと味わったようです。中には家族のためにプレゼントすると言って、楽しそうに縫っている子もいました。

これからは、自分や家族のボタン付け、ソックスの穴を縫うということもできそうです。家庭科の学習が家で生かされることを願っています。

また、2ヶ月くらいにわたり、ボランティアティーチャーにたくさん来ていただきました。(延べ〇人あまり)とても助かりました。個々の子どもたちと触れ合っただき、丁寧に教えていただきました。ありがとうございました。

今後は家庭でできる仕事をどんどん増やし、続けられるように頑張ってもらいたいと思います。

おうちの方で機会を作って一つ一つ教えてやってください。よろしくお願いします。

資料

①ボランティアティーチャーのお願いをするための配布プリント

平成19年10月〇日

5年生保護者の皆様

広島市立〇〇小学校
家庭科担任
第5学年担任

家庭科ボランティアティーチャーのお願い

家庭科の学習で、おうちの方で茹でたり炒めたりする調理の宿題を出しました。ゆで卵・炒り卵・野菜炒め・サラダなどたくさんの調理をしていました。お家の方に誉められたり、喜ばれたりを嬉しそうに報告してくれました。ご協力ありがとうございました。今後も子どもの自立のために「食べること」をしっかり身につけるよう援助してやっていただければ幸いです。

野外活動でも、鍋でご飯を炊いたり、親子丼を作ったり（12人分）して、残さいがほとんどない状態で美味しく調理をすることができました。

さて、1学期にもお願いした「家庭科のボランティアティーチャー」の第2回目をお願いします。今回は、ミシンの学習をします。ほとんどの子が初めて「ミシン」という道具を使います。上糸のかけ方・下糸の入れ方・下糸の引き出し方など初歩的な作業と、「押さえ」をおろし、縫うという作業など、なかなか難しいものです。一人ひとりが、けんめいに取り組んでも、慣れない作業なので、なかなか思うようにいかないようです。ぜひ保護者の皆様に指導のお手伝いをしていただきたいと思っております。

毎週、次の予定で行っています。

5年〇組	〇曜日	3～4校時(10:45～12:20)
5年〇組	〇曜日	3～4校時(10:45～12:20)
5年〇組	〇曜日	3～4校時(10:45～12:20)

*どのクラスに参加していただいてもよいです。

*期間は10月〇日～12月〇日までの予定です。

*時間の変更が、ありますので子どもさんを通して連絡いたします。

<11月〇日～〇日はふれあい活動のためミシンの学習はありません。>

*今回は民生委員の方にも指導のお手伝いをお願いしております。

②昨年度の礼状です

5年生保護者の皆様

平成18年12月〇日

広島市立〇〇小学校
家庭科担任
第5学年担任

家庭科ボランティアティーチャーのお礼

10月の〇日からのボランティアティーチャーのご協力、ありがとうございました。

のべ11名の方が協力してくださいました。今回は初挑戦のミシンの学習でした。ミシン操作を理解すると楽しいものですが、上糸と下糸、さらに下糸を引き出す作業は慣れるまで回数を重ねることが重要だと思います。

2～3人が協力して作業しますが、トラブルが起これると一台一台への支援が必要になります。授業をスムーズに進めるためにはボランティアティーチャーの力をお借りするととても助かりました。子どもたちは、自分の力でできた作品を見て、とても喜んでいました。中には、家にミシンがあるから縫ってみたいと意欲を見せる子もいました。

今後も、作りたいという意欲を大切にしていきたいと思っております。

ご家庭の方で、子ども達が作りたいということがあれば、教えてやっていただきたいと思っております。

よろしく申し上げます。